

Daily Market Report

ナフサ C&F JAPAN 評価値(ドル/MT)

C&F JAPAN 評価値

5月後半着	1,070.25	(10.25)
6月前半着	1,063.25	(10.25)
6月後半着	1,057.75	(9.75)
7月前半着	1,053.75	(9.25)
7月後半着	1,050.75	(9.00)

OPEN SPEC NAPHTHA スポット取引プレミアム評価値

(千葉到着ベース)	COUNT30日前	COUNT45日前
5月前半着	+13.75	+7.50
5月後半着	+11.50	+6.75
6月前半着	+8.00	+4.50
6月後半着	+5.25	+2.50

算出時の原油価格(ドル/bbl)

MONTH	JUN
WTI	109.22
BRENT	122.52

本日午前 10 時時点での理論上の計算値、()内は前営業日の評価値との比較

[マーケットコメント]

14 日のナフサ C&F JAPAN は 1056.75 ドルと急反発、クラックスブレッドは大幅続伸。欧州市場は引き続き堅調に推移している。旺盛なガソリン需要を背景に需給が逼迫した状態が続いており、下げる気配はない。欧州では、春先の纏まった製油所の定修が終了すると、自ずとナフサの供給が増えるとの見方が多く、先安観からの買い控えやタンクの在庫を低くするといった動きがあった。しかし、定修が明けて供給量が増えた以上に、米国やブラジルのガソリンブレンダーからのナフサ需要があったことで、一気に買戻しが入っている。タンクのナフサ在庫も低かったことから、急速に逼迫した状態になったとみられる。アジア市場においても、欧州からの裁定玉がストップし供給不足の状況にあるため、欧州市場が上げ基調になったことにアジア市場も追随した。プラツタイムでは、買い手が積極的に動いたことでクラックスブレッドは大幅に続伸した。本日のアジア市場は、欧州市場の堅調推移を受け、買い手優位の展開が見込まれる。

ナフサ MOF / 国産ナフサ価格予想値および評価値

	ナフサMOF価格			国産ナフサ価格	
	ドル/MT	ドル/円	円/KL	予想値/評価値 円/KL	速報値/(前日比) 円/KL
10-Oct	700.07	83.42	40,587	40,712	
10-Nov	747.36	81.39	42,273	42,222	
10-Dec	796.85	83.61	46,305	46,634	
10-4Q			43,079	43,101	45,100
11-Jan	857.45	82.91	49,410	49,202	
11-Feb	882.61	82.33	50,505	50,204	
11-Mar	891.37	82.49	51,101	(±0)	
11-1Q			50,120	52,100	(±0)
11-Apr	983.39	82.45	56,349	(14)	
11-May	1,041.76	83.69	60,597	(237)	
11-Jun	1,064.04	83.71	61,901	(503)	
11-2Q			59,616	61,600	(200)
11-Jul	1,060.37	83.72	61,699	(506)	
11-Aug	1,056.74	83.74	61,500	(491)	
11-Sep	1,054.08	83.76	61,360	(480)	
11-3Q			61,520	63,500	(500)
11-Oct	1,052.07	83.78	61,259	(479)	
11-Nov	1,050.28	83.81	61,175	(480)	
11-Dec	1,048.47	83.84	61,091	(477)	
11-4Q			61,175	63,200	(500)
12-Jan	1,046.44	83.87	60,998	(466)	
12-Feb	1,044.12	83.91	60,893	(471)	
12-Mar	1,041.21	83.95	60,753	(495)	
12-1Q			60,882	62,900	(500)

予想値は太字での表記、MOF(国産)価格の評価値は予想値ではなく本日午前 10 時時点での理論上の計算値(前日比)は前営業日の予想値および評価値との比較、換算比重は 0.695、為替レートは実勢為替相場に基づいた通関レートおよび為替先物マーケットから算出

[ナフサ MOF/国産ナフサ価格予想値および評価値コメント、マーケットコメント]

本日午前 10 時時点の 11 年 1Q 国産ナフサ予想値は 5 万 2100 円と予想値に変更はない。為替通関レートに特段の動きは見られなかったが、本日のナフサ C&F JAPAN 評価値は上昇が想定され、MOF 評価値は値を上げることが見込まれる。11 年 2Q 国産ナフサは前営業日比 200 円高の 6 万 1600 円の評価。

11年1Q国産ナフサ予想値および評価値(円/KL)



11年2Q国産ナフサ予想値および評価値(円/KL)



太線は弊社予想値および評価値の推移、細線はナフサ C&F JAPAN に為替および比重(0.695)を乗じた数値の推移

Daily Market Report

原油・石油製品相場(前営業日)

Crude Oil(ドル/bbl)

		close	chg
NYMEX / WTI	MAY	108.11	(1.00)
	JUN	108.70	(0.99)
ICE / BRENT	MAY	122.36	(0.52)
	JUN	122.00	(0.33)

Oil Products(セント/gal)(ドル/MT)

		close	chg
NYMEX / RBOB	MAY	323.47	(0.77)
NYMEX / Heating Oil	MAY	318.90	(1.38)
ICE / Gas OIL	MAY	1,012.50	(2.25)

[マーケットコメント]

14日の原油相場は、ロンドン市場は反落、NY市場は期近高期先安。強弱材料が交錯するなか、ドル安を背景に買い優勢の展開となった。石油製品相場は、前日の上昇に対する反動から下げている。

決め手材料難から方向性を欠いた展開となった。新規失業保険申請件数の市場予想以上の増加が重荷となり、株式市場も軟調に始まったことで序盤は売りが先行した。しかし、その後は欧州のソブリン債危機が食い止められるとの見方や、欧州中央銀行(ECB)の利上げ観測を背景にユーロ買いが進み、ユーロ/ドルが上昇したことから、ドル建て取引の原油に割安感が意識され上昇に転じた。同時に、株式市場も持ち直す動きとなったことで、リスク回避の流れが後退したこともサポート要因に。また、サウジアラビアが日量30万バレルの減産を行っていると報じられたことも買い材料視された。スノコのフィラデルフィア製油所(処理能力=33万5000バレル)が火災のため操業を一時停止したことも、供給逼迫を懸念した買いに繋がった。一時8日以来の高値へと値を上げたが買いは続かず、その後は利食い売り優勢から上げ幅を縮小した。

トピックス

「エンジニアリングプラスチック製品値上げへ = 三菱エンジニアリングプラスチック」

三菱エンジニアリングプラスチックは14日、エンジニアリングプラスチック製品について価格修正を実施することを明らかにした。対象製品および値上げ幅は、ポリカーボネート(PC)樹脂がプラス30円/kg、ポリアミドMXD6樹脂がプラス35円/kg以上、変性ポリフェニレンエーテル(PPE)樹脂がプラス30円/kg以上で、実施時期は4月25日出荷分以降。原油やナフサ価格が高水準で推移し、製品の主原料、副原料のみならず、ユーティリティコスト、物流費もより一層上昇しており、社内合理化に努力するも、これらのコスト上昇は自社内で吸収できる範囲を超えており、価格修正を実施せざるを得ないと判断した。

「高性能プラスチックのグローバル製造ネットワークを拡大 = ランクセス」

独特化学品メーカーのランクセスは、高性能プラスチックのグローバル製造ネットワークを拡大することを発表した。3月9日に米国で新コンパウンド工場の着工式を行い、さらに同社とデュポンが運営する合弁会社のコンパウンド工場の製造能力倍増を図る。ノースカロライナ州ガストニアに新設する製造施設は、初期製造能力2万トン/年を備え、米国において同社の高性能プラスチックを製造する初のコンパウンド工場となる。同工場では、ポリアミドやポリブチレンテレフタレート(PBT)などのベースポリマーを添加剤と混合・精製し、顧客ニーズに合わせた製品を製造する。2011年第2四半期に建設を開始し、2012年の稼働を予定している。デュポンとの合弁事業は、ドイツのハム・ユントロブのコンパウンド工場に追加投資し、PBTの製造能力を倍増する。製造開始は2012年を予定し、2004年に開設された同工場は、同分野において世界最大級となる。

「中国、2015年までにシェールガスの生産開始」

ブルームバーグによると、中国政府は環境負荷がより少ない燃料に対する需要に対応するため、2015年までにシェールガスの生産を開始する可能性が高いことが明らかにした。中国は10ヶ所以上のシェールガス田で試掘を行っており、シェール、シェブロンなどの海外企業とガス開発に関して共同開発することで合意している。中国政府は、シェールガスの確保によりエネルギー源を多様化し、2020年までに石炭への依存度を減少させ、天然ガスを全体のエネルギー消費の10%まで引き上げる構想を示している。中国のシェールガス埋蔵量は26兆立方メートルに達する。なお、中国では2009年に重慶市で中国初のシェールガス資源調査プロジェクトが始まっている。

「2月のPVC輸入単価、安値トップ10」

2011年2月のPVC輸入実績は次のとおり。輸入数量は前月比6トン増の511トン、輸入価額は6295万6000円となった。原産地別輸入数量の割合は、タイが47%、ドイツが24%、韓国が8%、米国が7%、台湾が7%となっている。価額を数量で割り返した2月の輸入単価(CIF JAPAN)の計算値は、前月比16円安の123円/kg。貿易統計上のPVC統計値は、汎用品と付加価値品との区別は出来ないが、税関別や国別に分けることで汎用品の輸入単価が概ね予想可能となる。貿易統計値およびそれを基に算出した単価の安値トップ10は、右表のとおり。なお、2月の通関レートは、1ドル=81.76~83.42円、日数による加重平均値は、1ドル=82.33円。

税関	国名	2011年2月		CIF JAPAN	
		数量 (kg)	価額 (1000円)	単価 (円/kg)	単価 (ドル/MT)
大阪	タイ	76,550	6,468	84	1,013 - 1,033
大阪	台湾	22,000	1,866	85	1,017 - 1,037
名古屋	タイ	104,200	8,851	85	1,018 - 1,039
苫小牧	タイ	48,400	4,194	87	1,039 - 1,060
神戸	中国	24,000	2,169	90	1,083 - 1,105
名古屋	韓国	20,000	2,132	107	1,278 - 1,304
東京	台湾	15,500	1,659	107	1,283 - 1,309
敦賀	タイ	12,000	1,667	139	1,665 - 1,699
横浜	韓国	10,800	1,552	144	1,723 - 1,758
東京	韓国	9,600	1,380	144	1,723 - 1,758

(出所:財務省)

Daily Market Report

「2月の韓国エンブラ輸出」

韓国の2011年2月のエンブラなど合成樹脂輸出統計は以下の通り。

	数量 (mt)	価額 (US\$)	FOB KOREA (US\$/mt)	国別輸出量TOP3	
				国	数量 (mt) FOB KOREA
PMMA	6,644	21,312,302	3,208	中国	4,145 3,112
前月比	▼1,937	▼6,219,109	▼1	メキシコ	411 3,736
前年同月比	▼1,232	4,252,724	1,042	インド	456 3,302
POM	7,100	14,405,013	2,029	中国	1,736 1,998
前月比	▼1,002	▼1,643,915	48	米国	797 1,832
前年同月比	▼365	1,756,686	334	香港	665 1,910
PPG	23,826	51,539,441	2,163	中国	3,286 2,159
前月比	▼1,321	▼1,817,523	41	インド	2,266 2,012
前年同月比	4,640	16,827,388	354	ナイジェリア	1,831 2,247
m-PPEなど	9,124	19,511,360	2,138	中国	7,213 1,926
前月比	1,478	2,519,692	▼84	ベトナム	836 2,977
前年同月比	1,757	4,625,651	118	日本	354 3,945
PC	26,099	84,825,867	3,250	中国	16,168 3,223
前月比	▼4,268	▼11,382,594	82	香港	2,888 3,202
前年同月比	1,605	16,565,412	463	ハンガリー	1,069 3,700
PET	59,642	103,947,888	1,743	ロシア	9,309 1,749
前月比	▼5,716	2,356,284	188	日本	5,780 1,836
前年同月比	▼11,646	10,460,616	431	カザフスタン	3,565 1,704
PBT	1,392	5,089,166	3,656	中国	466 3,241
前月比	▼114	▼480,169	▼43	日本	148 4,726
前年同月比	168	1,288,010	551	ベルギー	96 4,865
PA-6	6,259	21,890,902	3,498	中国	4,723 3,423
前月比	▼758	▼414,032	319	インドネシア	716 3,523
前年同月比	1,006	7,474,101	753	香港	143 4,588
PA-6.6	5,574	19,713,793	3,537	中国	2,348 3,594
前月比	523	1,966,286	23	タイ	1,617 3,201
前年同月比	712	4,521,018	412	日本	310 4,020
ポリウレタン	3,142	11,792,351	3,753	中国	1,103 3,522
前月比	▼213	▼10,095,367	▼2,771	日本	245 5,313
前年同月比	495	2,758,800	340	ベトナム	273 4,112

(出所:韓国貿易協会)

「NAP MOF PRICE AVE+2000」INDEX = ナフサ輸入価格単純平均 + ¥2000/KL

単位 ¥/KL

期間(3ヶ月)	輸入価格単純平均 + ¥2000/KL	Amerex 占有率	期間(6ヶ月)	輸入価格単純平均 + ¥2000/KL	Amerex 占有率
10 Oct - 10 Dec	45,200	0%	10 Jul - 10 Dec	43,900	0%
10 Nov - 11 Jan	48,000	0%	10 Aug - 11 Jan	45,100	0%
10 Dec - 11 Feb	50,700	0%	10 Sep - 11 Feb	46,800	0%
11 Jan - 11 Mar	52,200	33%	10 Oct - 11 Mar	48,700	17%
11 Feb - 11 Apr	54,600	67%	10 Nov - 11 Apr	51,300	33%
11 Mar - 11 May	58,000	100%	10 Dec - 11 May	54,300	50%
11 Apr - 11 Jun	61,600	100%	11 Jan - 11 Jun	56,900	67%
11 May - 11 Jul	63,400	100%	11 Feb - 11 Jul	59,000	83%
11 Jun - 11 Aug	63,700	100%	11 Mar - 11 Aug	60,900	100%
11 Jul - 11 Sep	63,500	100%	11 Apr - 11 Sep	62,600	100%
11 Aug - 11 Oct	63,400	100%	11 May - 11 Oct	63,400	100%
11 Sep - 11 Nov	63,300	100%	11 Jun - 11 Nov	63,500	100%
11 Oct - 11 Dec	63,200	100%	11 Jul - 11 Dec	63,300	100%
11 Nov - 12 Jan	63,100	100%	11 Aug - 12 Jan	63,200	100%
11 Dec - 12 Feb	63,000	100%	11 Sep - 12 Feb	63,100	100%
12 Jan - 12 Mar	62,900	100%	11 Oct - 12 Mar	63,000	100%

算出には本日 10 時時点のナフサ MOF 評価値及び予想値を使用。Amerex 占有率は上記算出における Amerex のナフサ MOF 評価値及び予想値の使用率を示す